

夏休みプラザイベント 2019 開催報告

◆日時：2019年8月22日（木）

13:30～15:00

◆開催場所：国際交流プラザ 研修講座室

◆講師：大奈路アリシア さん（パラグアイ出身、世界のトビラ講師）

◆参加者：未就学児1名（年長児1名）

小学生11名（1年生：5名、2年生：1名、3年生：1名、4年生：2名、6年生：2名）

保護者7名

◆概要：

例年、埼玉県が実施するスタンプラリーに併せて、夏休み期間中に子供向けのイベント（世界の楽器やおもちゃの展示、世界のクイズ等）を行っており、その一環として講師を招き、子供向けの文化理解講座を開催することとしました。

【イベント内容】「パラグアイを体験しよう！」

- ・パラグアイ文化講座

日本との違いを知ろう！パラグアイってどんな国？

- ・ワークショップ

パラグアイ刺繍ニャンドゥティでドリームキャッチャーを作ろう！

◆当日は、子ども達だけでなく、保護者2名も一緒にワークショップに参加し、パラグアイ刺繍で作るドリームキャッチャーを作製しました。パラグアイ刺繍は蜘蛛の巣が由来という話を聞きながら、熱心に作っていました。ドリームキャッチャーの材料（毛糸やまるい外枠）も色や太さなどを自分好みのものを選ぶことができ、男女ともに完成したものに満足そうでした。

また、パラグアイ国旗は初めて見る方が多く、裏表で柄と意味が違うという話を興味深そうに聞いていました。

ワークショップ終了後は、プラザ内の世界のおもちゃや楽器に触れ、民族衣装を着て写真を撮る参加者が多くいました。

また、このようなワークショップがあれば参加したいという声も聞けました。



パラグアイ国旗と講師のニヤンドゥティ作品、パラグアイの茶器などを展示



研修講座室に満席で講座スタート



ワークショップの様子



ニヤンドゥティの由来は「蜘蛛の糸」



パラグアイ国旗の説明
(表と裏で柄が違い、意味があります！)



しゃべる地球儀で世界の国クイズに挑戦中！